

チャレンジ精神の伝道師

京都産業大学は、2015年11月に創立50周年を迎えます。その節目を前に、本学の卒業生であり、日本初のプロラクロス選手として国内外で活躍している山田幸代さん(2005年経営学部卒)が、創立50周年広報大使「むすびわざアンバサダー」に就任しました。地域・社会と大学の懸け橋として精力的に活動する傍ら、今年の4月からは大学院生として京都産業大学大学院マネジメント研究科で学んでい

ます。2足のわらじどころか、3足・4足と一人何役もこなす彼女のモットーは、「形がないもの」を創り上げることにチャレンジし、自ら道を切り開くチャンスをつかむために「一歩前に踏み出す」こと。その姿勢は、在学中も、そして今も変わらない。「子どもたちの夢の1つとして、ラクロス選手になる!と言ってもらえるよう頑張る!」。京都産業大学には、チャレンジする人を後押しする舞台・環境があります。